

# 阿蘇世界文化遺産 教育モデル校事業 活動報告

草原資源に関わる体験学習を通して、  
地域貢献について考える

## 現地学習

### 草原環境学習

11月15日(火)

に、(公財)阿蘇グリーンストックの

方を講師に迎え、

草原の保全活動、及び利用につ

いて実体験を交えて学習しまし

た。

はじめに、阿蘇市の草原学習

館にて、映像や展示物を用いて、

阿蘇の地形や草原のなりたち、

人々の営みについて学習をしま

した。その

後、講師か

ら草原を維

持していく

ための取組

みや畜産の

現状、失われ

つつある現

代の保全活

動について、



数値や具体例をもとに、  
より学習を深めることが  
できました。

午後からは、村山牧野

へ移動し、野焼き支援ボラ

ンティアの指導のもと、実

際に輪地切りと草寄せ体

験を行いました。午前中に

学んだことをもとに、現地

で実際に身体を動かした

体験は、草原維持の大変さ

を実感して学ぶことがで

きました。生徒たちからは

「機会があればボランティアに  
参加したい」といった

言葉も聞かれました。



## 校内学習

### あか牛料理

3月6日(月)に、高森町食生

活改善推進委員の方3名と高森

町役場健康推進課の方1名を講

師として迎え、あか牛カレーの

調理実習を行いました。

はじめに、高森町食生活改善

推進委員の方から高森町の食健

康推進に関する講話を受けまし

た。食生活改善推進委員の活動

や高森町の伝統野菜、食生活の

在り方などのお話を聞くことが

できました。

調理実習では、70名分のあか

牛カレーを作成。5グループに

分かれ、講師の方のサポートを

受けつつ調理を行いました。昼食

では、完成したあか牛カレーに



あか牛肉を追加でトッピングし  
たり、チーズを持参したりとア  
レンジを加えて食べている生徒  
も。自分たちで調理し食べるこ  
とによって、阿蘇の草原が育んだ  
あか牛肉のおいしさを実感する  
ことができました。

## 阿蘇世界文化遺産 教育モデル校事業 とは?

将来の阿蘇地域を守る担  
い手である子ども達に、世界  
文化遺産登録を目指す阿蘇  
の自然や文化等の魅力に気  
づいてもらうため、阿蘇地  
域においてモデル校(中・高)  
を選定し、学校教育の一環と  
して様々な活動に取り組んで  
いただく事業です。令和4年  
度は、6つの学校がモデル校  
に選ばれ、体験学習や発表  
を行いました。

## CASE 1 熊本県立高森高等学校

高森町高森1557

高森高校では、総合的な探究の時間において、地域貢献活動に取り組んでいます。今年度は1年生を対象に、草原学習や輪地切り・草寄せ体験、あか牛肉を使った調理実習などを実施。令和5年度7月に校内で開催する高森高校研究報告会の発表に向けて、発表資料を作成する予定です。

